

2013年度 公益社団法人 鎌倉青年会議所 委員会活動方針・事業計画

- 委員会名：拡大研修委員会
- 担当副理事長名：渡邊 智治
- 委員長名：内海 修治
- 副委員長名：大崎 厚郎
- 委員名：二見 宏史、源 光士郎、メタ バラッツ、柳澤 大輔、山内 英之
- 作成者名：内海 修治

1. 委員会活動方針

鎌倉青年会議所は「明るい豊かな社会の実現」にむけて日々まちづくり運動に邁進し、誕生から49年が経ちました。来年には50周年という節目を迎える大事な時期に、数多くの活動を行ってきた経験ある会員が卒業するため会員減少となり、入会間もない会員が多くなるという問題に直面しています。これからも当会議所の運動を継続して未来へ繋げて行く為にも会員の拡大、育成は不可欠だと考えます。

本年、拡大研修委員会では、「会員の拡大」と同時に会員の「人間力の向上」を目的とした研修を行い、より強固な組織基盤を形成していきます。会員拡大を実現させる為には情報を共有し、当委員会が率先して会員拡大活動を行い、新入会員へはオリエンテーションを通じて育成を図り、活動への意識を高めて参ります。研修事業では当会員の「人間力の向上」を目的とする為の事業を開催し、3LOM合同例会では鎌倉が主管という立場で近隣LOMの仲間たちと協力して事業を行います。また当会議所が50周年を迎えるにあたり諸先輩方が鎌倉という地で素晴らしい活動を行ってきた歴史を学び、これからのまちづくり運動への方向性を考える場を提供します。

その結果、当会議所全体の活性化に繋がる事になり、青年会議所ならではの魅力ある活動を行い、地域に必要とされる団体となる事で、今後の更なる拡大情報の提供や新入会員増員へと繋がると考えます。これからも青年会議所の存在価値を自覚し目的と理念をしっかりと持ち、1年間精神一到の想いで活動する事で来年の50周年を迎え、更には次年度以降の当会議所運動の継続的な発展に繋がる事を確信します。

2. 委員会事業計画

(I) 会員拡大、オリエンテーションの実施

- (a) 内容：会員拡大、青年会議所の基本概要の説明、新入会員の育成
- (b) 時期：2013年 1月～12月
- (c) 対象：入会有資格者及び新入会員
- (d) 結果の公表：ホームページ並び総会資料に掲載

(Ⅱ) 会員の人間力を高め向上させる事業の開催

- (a) 内 容：研修の開催
- (b) 時 期：2013年 4月、10月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度及び入会希望者
- (d) 結果の公表：ホームページ並び総会資料に掲載

(Ⅲ) 近隣LOMと共に会員の資質の向上を目的とした事業の開催

- (a) 内 容：3LOM合同例会の開催（主管：鎌倉青年会議所）
- (b) 時 期：2013年 6月
- (c) 対 象：社団法人 逗子葉山青年会議所、社団法人 藤沢青年会議所、公益社団法人 鎌倉青年会議所会員を対象に40名程度及び入会希望者
- (d) 結果の公表：ホームページ並び総会資料に掲載

(Ⅳ) 過去の事業を学び、50周年に向け今後の方向性を考える事業の開催

- (a) 内 容：勉強会の開催
- (b) 時 期：2013年 8月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度及び入会希望者
- (d) 結果の公表：ホームページ並び総会資料に掲載

3. 共通実施事項

- (a) 会員拡大の実施
- (b) 渉外事業への参画、参加